



平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年7月28日

上場会社名 日新製鋼株式会社
 コード番号 5413 URL <http://www.nisshin-steel.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柳川 欽也

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長 (氏名) 桑迫 宏和

TEL 03-3216-5566

四半期報告書提出予定日 平成29年8月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	148,720	24.5	3,646		4,675		3,213	
29年3月期第1四半期	119,408	13.0	278	72.5	1,345		1,544	

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 1,898百万円 (%) 29年3月期第1四半期 9,812百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	29.32	
29年3月期第1四半期	14.09	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	713,867	230,697	30.3
29年3月期	706,418	226,223	30.2

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 216,418百万円 29年3月期 213,279百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		5.00	5.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		15.00			

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

平成30年3月期の期末配当につきましては、現時点で未定です。

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	310,000	23.2	13,500	214.9	13,500		8,000		72.99
通期	620,000	18.0	18,000	129.8	16,000	166.8			

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 有

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期1Q	109,843,923 株	29年3月期	109,843,923 株
----------	---------------	--------	---------------

期末自己株式数

30年3月期1Q	235,192 株	29年3月期	233,415 株
----------	-----------	--------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期1Q	106,609,241 株	29年3月期1Q	109,618,226 株
----------	---------------	----------	---------------

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間(平成29年4月1日から平成29年6月30日まで)のわが国経済は、雇用環境の改善や個人消費の持ち直し、企業活動の底堅い動きなど、緩やかな回復基調となりました。

鉄鋼業界におきましては、建築や自動車などの需要分野が好調に推移するとともに、海外においても堅調さを維持しております。

このような環境のもと、当社グループは昨年度後半から生じた原料価格の上昇に伴うコストアップについて、自助努力を超える分についてはお客様のご理解を得ながら販売価格に反映させる取り組みに注力してまいりました。

当第1四半期連結累計期間の連結業績につきましては、販売価格の改善や在庫評価益の増加などもあり、売上高1,487億円(前年同期比293億円増収)、営業利益36億円(同33億円増益)、経常利益46億円(同60億円増益)、親会社株主に帰属する四半期純利益32億円(同47億円増益)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金の減少(△32億円)、たな卸資産の増加(183億円)、投資有価証券の減少(△22億円)等があり、前連結会計年度末(平成29年3月末)より74億円増加し、7,138億円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金の増加(66億円)、有利子負債の減少(△15億円)等があり、前連結会計年度末より29億円増加し、4,831億円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益(32億円)、剰余金の配当(△5億円)等があり、前連結会計年度末より44億円増加し、2,306億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後のわが国経済は、回復基調が続くものと見込まれますが、中国の粗鋼生産量の増加や米国の保護貿易的な施策など、懸念される要因も見られます。

鉄鋼業界におきましては、製造業の回復基調の継続や東京五輪関連の需要本格化など引き続き堅調に推移することを見込んでおりますが、在庫水準や保護貿易的な動きによる影響などに注視することが必要となっております。

このような状況のなか、当社は新日鐵住金株式会社との連携施策の推進、シナジー具現化に向け「事業戦略会議」を設置、事業構造改革とコア製品戦略の先鋭化を実現すべく、様々な検討をグループ一体で進めております。

以上の経営環境や施策の取り組みを勘案し、平成30年3月期第2四半期連結累計期間(平成29年4月1日から平成29年9月30日まで)の連結業績予想は、売上高3,100億円、営業利益135億円、経常利益135億円、親会社株主に帰属する四半期純利益80億円、平成30年3月期通期(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)の連結業績予想は、売上高6,200億円、営業利益180億円、経常利益160億円と予想しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,717	13,453
受取手形及び売掛金	60,588	75,347
有価証券	4,625	4,777
たな卸資産	132,139	150,537
その他	44,248	26,199
貸倒引当金	△514	△482
流動資産合計	257,805	269,833
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	75,761	75,542
機械装置及び運搬具(純額)	108,210	108,255
土地	71,803	72,338
その他(純額)	17,539	18,670
有形固定資産合計	273,314	274,807
無形固定資産	14,075	13,948
投資その他の資産		
投資有価証券	114,455	112,193
退職給付に係る資産	23,108	23,148
その他	24,387	20,381
貸倒引当金	△728	△444
投資その他の資産合計	161,223	155,278
固定資産合計	448,613	444,033
資産合計	706,418	713,867
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	112,309	118,959
短期借入金	52,711	53,823
コマーシャル・ペーパー	7,000	27,000
1年内償還予定の社債	20,000	10,000
引当金	197	280
その他	42,576	38,879
流動負債合計	234,795	248,943
固定負債		
社債	20,000	10,000
長期借入金	145,323	142,646
特別修繕引当金	8,590	8,618
その他の引当金	1,447	1,453
退職給付に係る負債	48,191	49,188
その他	21,847	22,319
固定負債合計	245,399	234,226
負債合計	480,195	483,169

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,000	30,000
資本剰余金	76,345	76,345
利益剰余金	77,107	81,643
自己株式	△565	△568
株主資本合計	182,887	187,420
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	20,324	21,844
繰延ヘッジ損益	△42	△18
土地再評価差額金	465	465
為替換算調整勘定	11,815	9,099
退職給付に係る調整累計額	△2,171	△2,392
その他の包括利益累計額合計	30,391	28,997
非支配株主持分	12,944	14,278
純資産合計	226,223	230,697
負債純資産合計	706,418	713,867

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	119,408	148,720
売上原価	107,125	131,589
売上総利益	12,282	17,130
販売費及び一般管理費	12,004	13,483
営業利益	278	3,646
営業外収益		
受取利息	38	26
受取配当金	791	701
持分法による投資利益	-	1,811
その他	304	480
営業外収益合計	1,133	3,021
営業外費用		
支払利息	999	949
出向者労務費差額負担	671	546
為替差損	383	228
持分法による投資損失	304	-
その他	399	267
営業外費用合計	2,757	1,992
経常利益又は経常損失(△)	△1,345	4,675
特別損失		
固定資産除売却損	100	62
特別損失合計	100	62
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△1,445	4,613
法人税等	47	1,167
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,493	3,446
非支配株主に帰属する四半期純利益	51	232
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,544	3,213

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,493	3,446
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,608	1,491
繰延ヘッジ損益	△153	-
為替換算調整勘定	△1,186	△1,001
退職給付に係る調整額	43	△228
持分法適用会社に対する持分相当額	△4,413	△1,809
その他の包括利益合計	△8,319	△1,548
四半期包括利益	△9,812	1,898
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△9,765	1,811
非支配株主に係る四半期包括利益	△46	86

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示)

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

有形固定資産の減価償却方法については、従来、定額法を採用していましたが、当第1四半期連結会計期間より当社および国内連結子会社において、建物、建物附属設備および構築物の一部を除き定率法に変更しております。

この変更は、当社が新日鐵住金株式会社の連結子会社となったことに伴い会計処理の統一を図るとともに、今後、新日鐵住金グループにおいて推進する事業構造改革による同種設備間での最適な生産配分等により設備の生産性が向上していくことを踏まえた変更です。

この変更により、従来の方法に比べて当第1四半期連結累計期間の減価償却費が1,335百万円増加し、営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益はそれぞれ838百万円減少しております。

I. 2017年度第1四半期決算

1. 損益状況等

(億円)

		No	2017年度 4-6月期 (実績) a	2016年度 4-6月期 (実績) b	差異 a-b
売上高		1	1,487	1,194	293
営業利益		2	36	2	34
経常利益	普通鋼・特殊鋼	3	16	12	4
	ステンレス	4	30	▲ 25	55
	計	5	46	▲ 13	59
親会社株主に帰属する当期純利益		6	32	▲ 15	47
在庫評価	普通鋼・特殊鋼	7	40	▲ 15	55
	ステンレス	8	20	▲ 15	35
	計	9	60	▲ 30	90
経常利益 〈実力ベース〉	普通鋼・特殊鋼	10	▲ 24	27	▲ 51
	ステンレス	11	10	▲ 10	20
	計	12	▲ 14	17	▲ 31

2. 諸元

		No	2017年度 4-6月 (実績) a	2016年度 4-6月 (実績) b	差異 a-b
粗鋼生産量 (万ト)	普通鋼・特殊鋼	1	72	68	4
	ステンレス	2	17	18	▲ 1
	計	3	89	86	3
販売数量 (万ト)	普通鋼・特殊鋼	4	75	70	5
	ステンレス	5	13	12	1
	計	6	88	82	6
鋼材平均単価 (千円/ト)		7	126	109	17
輸出比率 (金額ベース, %)		8	16	15	1
輸出為替レート (円/ドル)		9	111	108	3

3. 経常利益差異内訳

①2016年度4-6月期(実績) 対 2017年度4-6月期(実績)

(億円)

(普・特) (ステンレス)

2016年度4-6月期(実績)	▲ 13	変動要因	12	▲ 25
変動要因				
販売関連	160	価格差 130、数量構成差 25、輸出為替差 5	110	50
購買関連	▲ 210	鉄鉱石▲35、石炭▲85、油類▲5、ニッケル原料▲20、 クロム▲35、輸入為替差▲20	▲ 155	▲ 55
コスト等	▲ 11	減価償却方法変更影響▲13	▲ 6	▲ 5
子会社等	30	海外グループ会社等	0	30
在庫評価	90	▲30→60(内ステンレス▲15→20)	55	35
計	59		4	55
2017年度4-6月期(実績)	46		16	30

4. 貸借対照表

(億円)

		対2017/3末				対2017/3末		
現預金	134	▲	32	有利子負債	2,434	▲	15	
売上債権	753		147	その他の負債	2,396		45	
たな卸資産	1,505		183	負債合計	4,831		29	
その他流動資産	304	▲	178	資本金・資本剰余金	1,063		—	
有形・無形固定資産	2,887		13	利益剰余金	816		45	
投資等	1,552	▲	59	自己株式	▲	5	▲	0
				その他の包括利益				
				累計額	289	▲	13	
				非支配株主持分	142		13	
資産合計	7,138		74	純資産合計	2,306		44	
				負債・純資産合計	7,138		74	

II. 2017年度業績予想

1. 損益状況等

(億円)

		No	2017年度				2016年度 (実績) e	差異 d-e	
			上期		下期	(予想) d			
			4-6月 (実績) a	7-9月 (予想) b	(予想) c				
売上高	1	1,487	1,613	3,100	6,200	5,255	945		
営業利益	2	36	99	45	180	78	102		
経常利益	普通鋼・特殊鋼	3	16	74	30	120	104	16	
	ステンレス	4	30	15	▲	5	40	▲	45
	計	5	46	89	25	160	59	101	
親会社株主に帰属する当期純利益	6	32	48			16			
在庫評価	普通鋼・特殊鋼	7	40	5	▲	15	30	25	5
	ステンレス	8	20	5	▲	5	20	▲	35
	計	9	60	10	▲	20	50	▲	10
経常利益 <実カベース>	普通鋼・特殊鋼	10	▲	24	69	45	90	79	11
	ステンレス	11		10	10	0	20	▲	10
	計	12	▲	14	79	45	110	69	41

2. 諸元

		No	2017年度				2016年度 (実績) e	差異 d-e	
			上期		下期	(予想) d			
			4-6月 (実績) a	7-9月 (予想) b	(予想) c				
粗鋼生産量 (万トン)	普通鋼・特殊鋼	1	72	74	146	292	294	▲	2
	ステンレス	2	17	17	32	66	66		0
	計	3	89	91	178	358	360	▲	2
販売数量 (万トン)	普通鋼・特殊鋼	4	75	77	155	307	308	▲	1
	ステンレス	5	13	15	27	55	53		2
	計	6	88	92	182	362	361		1
鋼材平均単価 (千円/トン)	7	126	132	121	125	109		16	
輸出比率 (金額ベース, %)	8	16	13	13	13	15	▲	2	
輸出為替レート (円/ドル)	9	111	115	110	112	108		4	

3. 経常利益差異内訳

①2016年度通期(実績) 対 2017年度通期(予想)

(億円)

(普・特) (ステンレス)

2016年度通期(実績)	59	変動要因	104	▲ 45
変 販売関連	460	価格差 410、数量構成差 30、輸出為替差 20	320	140
動 購買関連	▲ 400	鉄鉱石▲80、石炭▲120、油類▲20、ニッケル原料▲15、 クロム▲65、輸入為替差▲60	▲ 270	▲ 130
要 コスト等	▲ 59	減価償却方法変更影響▲50、電力単価▲15	▲ 39	▲ 20
子会社等	40	海外グループ会社等	0	40
在庫評価	60	▲10→50(内ステンレス▲35→20)	5	55
因 計	101		16	85
2017年度通期(予想)	160		120	40

4. 株主還元

第2四半期末配当については、連結業績に応じた適切な配当を基本に、
足下の業績および今後の業績見通しを踏まえ、1株当たり15.0円を実施予定。
なお、通期末の配当については現時点で未定。

〔参考〕有利子負債・ネットD/Eレシオ

	2015/3末	2016/3末	2017/3末	2017/6末
手許預金(億円)	263	314	167	134
有利子負債(億円)	2,898	2,795	2,450	2,434
ネットD/Eレシオ	1.00	1.17	1.07	1.06
〃 (格付ベース) ※	0.86	0.98	0.89	0.89

※ 日本格付研究所の格付評価上、資本性が認められるハイブリッドローンについて、
元本(400億円)の50%を資本とみなした場合のネットD/Eレシオ

以上